



五月の声を聴くと、青空に元気良く泳ぐ鯉のぼりが思い浮かびます、皆さん如何がお過ごしでしょうか？ まだコロナウィルス感染症は終息してはおりませんので、くれぐれも体調管理にご配慮いただき、お過ごしください。

◆行政からのお知らせ

5月8日(月)以降、新型コロナの感染症法上の位置づけが、5類に移行されます。これに伴い感染者への入院勧告や感染者や濃厚接触者の外出等の制限・屋内で着用を推奨されてきたマスクの着用・感染者の把握、感染者を診察する医療機関への補助的な措置(治療費に自己負担が生じる)が変更されます。また飲食店などの営業時間短縮などの要請もなくなります。

◆令和 5 年度本宿自治会の定期総会が開催されました



去る4月16日、小和田複合施設で本宿自治会の定期総会が開催されました。評議員総数207名の内、出席者:128名、委任状:42名、欠席者:37名でした。総会定数の3分の2以上を満たし総会は成立するとともに、執行部提案の議題は全て承認されました。なお、今年度から自治会会長が新倉昭人さんから眞壁章さんに代わり、新倉昭人さんは相談役に就任されました。

◆小和田のあれこれ

端午の節句の行事は、中国の厄払いの行事からきています。急に暑くなるこの時期は、昔から病気にかかりやすく、亡くなる人が多かったそうです。この頃に厄除けのため、薬草である「菖蒲」を摘み、「よもぎ」と共に門口に飾りました。また湯に入れて“菖蒲湯”として入浴しました。端午の節句の祝い菓子として「柏餅」と「ちまき」があります。柏餅の柏の葉は、“子孫繁栄”の意味を持ちます。「ちまき」は、「ちまき」を作って災いを除ける風習に基づいています。

